

12/13 異文化交流会 (1~3年)

3年ぶりに開催された学科 1~3 学年で「異文化交流会」を実施しました。アジアやアフリカの留学生から聴く母国の文化に関するお話はとても興味深かったようです。実際にアクセサリーを付けたり、民族衣装を着てみたり、質疑応答では大いに盛り上がりました！！



海外旅行を
しているみたい！！
様々なお話を
聴けました！



<生徒アンケートより>

★それぞれの国の英語の発音が違って新たな発見ができたので良い機会だったと思います。★留学生の人はみんなよく話しかけてくれたので、自分も会話するのがとても楽しかった。★ブラジルやナイジェリアなど、地域が日本とは全然違う国の文化を知ることができて、とても楽しかったです。日本と同じアジア圏の国でもそれぞれの国によって背景や文化が全く違ったので、お話を聞いて学べる事がたくさんありました！★英語を聞き取れるか心配でしたが、ほとんど聞き取ることができ意味も理解できたので嬉しかった。私は外国に興味があるので、色んな国の文化や言葉や場所、食べ物を知ることができて楽しかったです。もっと海外について知りたいと思える素敵な機会でした！

12/19 国際理解講演会(3年)

3年生にとって最後の学科行事となる国際理解講演会は、「私のアフリカ体験～できることを探そう～」をテーマに実施しました。講師は、関西学院大学非常勤講師の杉山精一先生をお招きして、ご自身のアフリカでの貴重な体験についてお話して頂きました。



アフリカでの様々な映像に新たな発見がたくさんありました。



今、私たちにできることは何かを考えました。



海外について学ぶ前に、「自分の町を見つめよう！」一歩踏み出せば、新たな出会いがあるはず！

<生徒感想文より>

★「情報は自分から行動して得られるもので、情報からやってくるものではない。」という言葉がとても印象に残りました。今まで受け身だった自分の背中を後押ししてくれたように感じました。

★杉山先生は地域の特徴を深く調べ、海外へ行った時も自国との違いを分析して、「何が重要なのか」などを考えて、行動されていたのがとてもすごいと思いました。★自分の国や地域のことも知らないことが多く、もっとそれらを学んでから海外へ行きたいと思います。★他国のことを知るために、まずは自分の周りのことをよく見て、何ごとにも疑問を持っていきたいと思いました。★アフリカ

での差別問題や笑顔のない子どもたちの話などアフリカの現状について心が痛みました。